

記入例

指定給水装置工事事業者 確認事項届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

記載事項	法人	個人
氏名又は名称	商号	屋号及び届出者氏名
住所	本店住所	事業所住所
代表者氏名	代表者氏名	記入不要
電話番号	公表希望の電話番号	公表希望の電話番号

氏名又は名称 高崎水道工業株式会社
 〒370-8501
 群馬県高崎市高松町35番地1
 代表者氏名 高崎 太郎
 電話番号 027-321-1282

項目 1

指定給水装置工事事業者の業務内容

各項目の公表について 可・不可のいずれかに✓をしてください。

休業日、営業時間		【公表： ☒ 可 ☐ 不可】
休業日： ☐ 土曜 ☒ 日曜 ☒ 祝日 ☒ 年末年始 ☒ お盆 ☐ その他() 営業時間： 8時30分 ~ 17時30分 修繕対応時間： 8時30分 ~ 16時30分 ☒ その他特記事項 (土曜日の営業時間・修繕対応時間は8時30分から12時30分まで) 休業日・夜間の修繕については要相談		
漏水等対応可能修繕		【公表： ☒ 可 ☐ 不可】
☒ 屋内給水装置の修繕 ☒ 埋設部給水装置の修繕 ☐ その他 ()		
対応可能工事		【公表： ☒ 可 ☐ 不可】
配水管からの分岐 ~ 水道メーター (☒ 新設 ☐ 改造) 水道メーター ~ 宅内給水装置 (☒ 新設 ☐ 改造)		
その他 (夜間対応等の連絡先など)		【公表： ☐ 可 ☒ 不可】
緊急時連絡先 090-0000-0000		

項目 2

給水装置工事に従事する者の研修受講実績（過去5年以内）

受講者名（公表対象外）	研修会名、実施団体	受講年月日
高崎 太郎	☒ 外部研修（給水工事振興財団 e-ラーニング） ☐ 自社内研修（ ） ☐ その他（ ）	令和〇年〇〇月〇〇日
高崎 一郎	☒ 外部研修（日本水道協会研修会） ☐ 自社内研修（ ） ☐ その他（ ）	令和〇年〇〇月〇〇日
高崎 一郎	☐ 外部研修（ ） ☒ 自社内研修（施工技術の向上について） ☐ その他（ ）	令和〇年〇〇月〇〇日
	☐ 外部研修（ ） ☐ 自社内研修（ ） ☐ その他（ ）	年 月 日
外部研修は受講の事実を証明する書類を添付 自社内研修は研修内容について記載（添付書類は不要）		
上記内容の公表の可否（公表には、ホームページ等への掲載を含みます。）		
【公表： ☒ 可 ☐ 不可】		

※ 外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）のコピーを添付してください。

※ 行数が足りない場合は、対応可能工事が「水道メーター～宅内給水装置」のみである場合はこちらにチェックし、以下の記入は不要

項目 3

過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

☐ 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を実施しないため不要

過去1年以内の工事实績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名（公表対象外）	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか	保有している資格等（給水装置工事主任技術者を除く）	工事年度
高崎 太郎	☒ 経験あり ☐ 経験なし	配管技能士 技能者認定	ROO 年度
高崎 一郎	☒ 経験あり ☐ 経験なし	保有資格なし	ROO 年度
群馬 二郎	☐ 経験あり ☒ 経験なし	配管科の課程修了	ROO 年度

雇用関係又は下請けも含み、給水装置工事に主に従事した者の氏名を記入

※以下に示す保有資格等（下線部）を記載してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工（配管技能者、その他類似の名称のものを含む）
- ② 職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者（配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定）